

関係学会等への発表論文一覧

(平成 27 年度に行われた調査研究に関連したもので、平成 28 年 10 月現在公表されているものを収録)

No.	執筆者氏名	題 名	発表誌名	掲載ページ 発行年月
1	占部城太郎 高野 宏平 一柳 英隆	ダム湖の藻類現存量に及ぼす温暖化の 直接及び間接的影響	日本陸水学会 第81回大会	2016.11
2	赤松 真治 松岡真梨奈 水守 裕一 谷川 緑 布野 隆之 一柳 英隆 土居 秀幸 片野 泉	ダムは水生昆虫の春季羽化ピークにどのよう な影響をもたらすか：流程地点間での比較	日本陸水学会 第81回大会	2016.11
3	松岡真梨奈 赤松 真治 水守 裕一 谷川 緑 布野 隆之 一柳 英隆 土居 秀幸 片野 泉	水生昆虫の羽化におよぼす小規模ダムの影 響：季節間および流程地点間での比較	日本陸水学会 第81回大会	2016.11
4	谷川 緑 水守 裕一 松岡真梨奈 赤松 真治 相馬 理央 一柳 英隆 土居 秀幸 片野 泉	ダム河川流程における流下物および 流下プランクトン群集組成の季節変化	日本陸水学会 第81回大会	2016.11
5	水守 裕一 松岡真梨奈 赤松 真治 谷川 緑 相馬 理央 一柳 英隆 土居 秀幸 片野 泉	小規模ダム河川におけるダム・堰堤・ 支川流入が底生動物群集に与える影響	日本陸水学会 第81回大会	2016.11
6	池田 紗季 沖津 二郎 一柳 英隆 片野 源 泉 中井 克樹 利文	ダム湖における環境DNAを用いた 生物検出法の最適化	日本生態学会 第64回全国大会	2017.3
7	Sekiya, T., Ichiyanagi, H. and Tojo, K.	Establishment of Genetic Analyses Methods of Feces from the Water Shrew, Chimarrogale platycephala (Soricidae, Soricomorpha)	JSM Biology 2(1)	1010, 10pp. 2017.4
8	Iseri, Y., Mori, M., Kudo, K and Yamamoto, S.	Control method of water bloom using characteristics of reservoir ecosystem	ICOLD 第85回年次例会 シンポジウム	2017.7
9	榊原 貴之 一柳 英隆 東 淳樹	内陸部におけるミサゴの生息地選択要因	日本鳥学会 2017年度大会	2017.9
10	渡辺 勝敏 一柳 英隆 阿部 司 三品 達平 岩田 明久	琵琶湖・淀川水系のアユモドキ個体群の 人口学的・遺伝学的危機状況	2017年度日本魚類学会年会	2017.9
11	藤澤 貴弘 大杉 奉功 小澤 秀樹 時耕 清志 川村 昭彦	河川踏査データを用いたネコギギの 生息適地解析と整備手法の評価	E L R 2017名古屋大会	2017.9
12	大杉 奉功 藤澤 貴弘 小澤 秀樹 時耕 清志 川村 昭彦	ネコギギの繁殖環境の特徴と野外における 整備手法の検討	E L R 2017名古屋大会	2017.9

編集後記

平成28年度研究成果のダム水源地に関する調査研究の成果をとりまとめた「水源地環境技術研究所所報」をお届けいたします。

本所報に掲載された調査研究の成果が、ダム水源地における諸課題の解決の糸口になれば幸いです。今後とも、本所報が皆様のお役に立つよう、関係各位のご指導を賜わりながら内容の充実に努めてまいります。

本研究所所報の編集は、下記の体制で実施しました。

水源地環境技術研究所所報編集委員会

水源地環境技術研究所長	高橋 定雄
技術参与	高野 安二
技術参与	齋藤 源
企画部長	井山 聡
研究第一部長	坂本 和雄
研究第二部長	工藤 勝弘
研究第三部長	原田 昌直
調査部長	新庄 高久
仙台事務所長	矢沢 賢一
名古屋事務所長	石原 篤
環境管理室長	浅井 直人

平成28年度研究成果
水源地環境技術研究所 所報

平成29年12月 発行

一般財団法人 水源地環境センター

〒102-0083 東京都千代田区麴町2-14-2 (麴町NKビル)

Tel : (03)3263 - 9921 (代)

Fax : (03)3263 - 9922